

## 第13回 RtARSコース 開催

(RtARS : Radiological Technologists Assessment Recognition Stabilization)

このRtARS（ラース）は、INARSをもとに診療放射線技師に即したシミュレーションコースです。私たち診療放射線技師は、患者の急変時に心停止に陥るのを回避するために、危機的状態移行の前兆となる症状と兆候を早期に評価（Assessment）して、状態を認識（Recognition）し、認識に基づく安定化（Stabilization）が図れることです。

RtARS では、患者の状態変化を迅速に評価・認識し、医師または看護師への連絡後、到着するまでの間、同僚と協力して状態の安定化を図り、心停止を回避するための適切な行動が必要です。

そこで心停止を回避するために以下の3つを目的としています。

1. 患者の変化に気づき、対応できること（個々のスキルアップ）
2. チームで戦うことの意義を知る（チームのスキルアップ）
3. 必要なタイミングで応援を要請するための報告について学ぶ

RtARSのスキルについて・目的

- ① 1次評価ABCDの評価法・認識の仕方・行動の手順を通して、体系的アプローチの思考過程を学ぶ。
- ② 認識に基づく行動として酸素循環を維持するための具体的な手技について学ぶ。

このコースは、上記のように診療放射線技師が患者さんを心停止にしないためのコースです。ぜひ参加してください

日時：令和 元年 10月 20日（日）  
10:00 ～ 17:00 （受付 9:30～）

場所：関西電力病院  
〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号  
TEL：06-6458-5821

参加費：¥8000-（資料代、昼食代 含む）  
参加定員：12名（先着）

日本救急撮影認定機構認定する講習会 受講ポイント 2

申し込みは、申し込みフォームからお願いします。（下記にあります）

<https://ssl.formman.com/t/sdJN/>



## スケジュール

9:30～	受付開始・プレテスト
10:00～10:10	オリエンテーション
10:10～11:30	座学 A/B/C/D 等
11:30～12:30	昼食・休憩
12:30～14:20	スキルステーション A/B/C/D
気道・呼吸の評価と認識、循環・中枢神経系の評価方法と認識のサポートのための行動	
14:20～14:30	休憩
14:30～14:40	体系的アプローチ
14:40～16:40	シナリオステーション シナリオ①～⑤+α
（合間10分休憩）	
16:40～17:00	ポストテスト・質疑応答 まとめ